日本沙漠学会 沙漠工学分科会 第31回 講演会のお知らせ

近年,植物の生理活性について、遺伝子レベルでの研究やその応用についての研究が進み、これらの知見が乾燥地での植物の耐乾性の付与や、医療や健康に生かされるなどしています。そこで沙漠工学分科会では、「植物の根源に迫る」をテーマに、第31回講演会として、下記の通り報告会を開催いたします。沙漠工学分科会員、沙漠学会員のみならず、多くの皆様方のご参加をお待ちしております。奮ってご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。なおこの度の講演会は、東京農業大学総合研究所研究会の沙漠緑化研究部会と共催で行います。

平成 30 年 3 月 9 日 沙漠工学分科会長 田島 淳

記

テーマ:『植物の根源に迫る』

日時:平成30年3月22日(木)14:30から

場所:東京農業大学 世田谷キャンパス 1号館 313 教室

http://www.nodai.ac.jp/access/map_s.html

共催:東京農業大学総合研究所研究会沙漠緑化研究部会

講演プログラム

14:30~14:40 開会

14:40~15:20 「植物の環境適応の過程で

"水を取るか、病害菌から身を守るか"決め手となった仕組みを解明」

東京農業大学 応用生物科学部 バイオサイエンス学科 教授

太治輝昭 氏

15:20~16:00 「生命の根源物質 5-アミノレブリン酸の多彩な応用」

SBI ファーマ株式会社 研究開発本部 研究開発部

高橋 究 氏

16:00~16:30 総合討論

16:30~16:40 閉会

参加費 無料

講演会終了後に懇親会を予定しています(こちらは参加費 3,000 円程度).

問い合わせ先 東京農業大学 地域環境科学部 生産環境工学科

分科会 幹事 鈴木伸治 E-mail: s4suzuki@nodai.ac.jp

TEL:03-5477-2351 FAX:03-5477-2620